

心和得天真

大歳小学校 学校だより
令和2年2月



～心和して天真を得る～

ふるさとの誇り ～大歳小出身のオリンピック選手 松村昶子^{しょうこ}さん展示会～

1/16(火)～2/14(金)

本校では、「ふるさと大歳」を愛する心の育成をめざして様々な取組を進めているところです。

このたび大歳史談会の皆様のご厚意により、松村昶子さんの展示会を開催することができました。子どもたちには、ふるさとの大先輩に水泳のオリンピック選手がいらっしゃったということ胸にしっかりと刻みこんでほしいと願っています。

なお、展示会は2月14日(金)まで開催しておりますので、どうぞお気軽にお越しください。



※以下、『郷土大歳のあゆみ 大歳地区史編纂委員会(大歳史談会)編集』より

オリンピック選手

松村 昶子

大正9年(1920)～昭和20年(1945)。昭和11年(1936)のベルリンオリンピックといえば、「前畑がんばれ」の名放送で有名であるが、その前畑秀子選手(平泳ぎ)ら日本水泳女子選手団の中に、大歳出身の松村昶子(自由型)がいた。

松村昶子は、矢原高畑の医師松村章の二女として生まれた。昭和2年大歳小学校に入学、榎野川の八光面(石津橋の下で、なぜかハッコウベンと言っていた)で泳ぎを覚えた。当時、榎野川が学校のプールだったのである。5年生の頃から先生の指導で本格的なクロールを習い、「水すましの昶子ちゃん」と言われるようになり、泳ぐ度に記録を伸ばして皆を驚かせた。

やがて、山口高等女学校に入学、大歳出身の佐伯梅子・溝部文子と共に水泳部の三羽鳥として活躍した。世界記録1分04秒を目指して頑張った甲斐あって、松村昶子は記録を更新していった。高女4年のとき、東京・神宮プールで行われたオリンピック最終予選会に、100メートル自由型で1分16秒8という記録を出し、彗星のスイマーとして候補外から晴れの代表選手に選ばれたのである。この朗報は、大歳村をはじめ山口市民を湧き上がらせた。昭和11年6月、選手団は関釜連絡船で大陸に渡り、シベリヤ鉄道経由でベルリン入りしたが、松村昶子は残念ながら予選落ちとなり、無念の涙をのんだ。昭和20年、25歳の若さで不帰の客となる。

がんばれ! レノファ ～ミニフラッグに願いを込めました～ 1/20(月)

3年生が総合的な学習として、レノファ山口の開幕戦に向けてミニフラッグを作成しました。

当日は、起・眞鍋・小松・清永各選手が各教室を訪れ、社会科で学習した「徳地和紙」に、墨で応援の気持ちを漢字一文字(「勝」「信」「炎」「志」など)で表し、フラッグに仕上げました。

開幕戦は2月23日(日)14時キックオフ、対戦相手は京都サンガです。



2月の行事予定

- 2 / 5 (水) 口座引落日 フッ素 生活アンケート
2 / 6 (木) 仮入学
2 / 7 (金) 地域参観日 鴻南中進学説明会
2 / 10 (月) 中学校の先生による授業 (6年)
2 / 12 (水) フッ素 生活アンケート
歴史民俗資料館・県立美術館見学 (3年2組4組)
2 / 13 (木) 歴史民俗資料館・県立美術館見学 (3年1組3組)
2 / 14 (金) ベルマークの日
和合先生講演会 (6年)
2 / 18 (火) グローイングハートプロジェクト (6年)
代表委員会
2 / 19 (水) フッ素 生活アンケート
2 / 21 (金) 6年生への感謝の会
2 / 25 (火) クラブ活動 (最終)
2 / 26 (水) フッ素 生活アンケート
2 / 28 (金) 第4回学校運営協議会



3月・4月の主な行事予定

- 3 / 2 (月) 学年末保護者会
3 / 17 (火) 6年生給食終了
3 / 18 (水) お別れ式 卒業式前日準備
3 / 19 (木) 卒業証書授与式 (1～4年生家庭学習日)
3 / 25 (水) 1～5年生給食終了
3 / 26 (木) 修了式
3 / 31 (火) 離任式



令和2年度

- 4 / 8 (水) 始業式 (2～5年 11:30 下校 6年 14:20 下校)
4 / 9 (木) 入学式 (2～6年 11:30 下校)
4 / 10 (金) 2～6年生給食開始
4 / 14 (火) 1年生給食開始
4 / 15 (水) 参観日・学級懇談会
4 / 21 (火) 家庭訪問 (13:30 下校)
22 (水) 家庭訪問 (13:10 下校)
23 (木) 家庭訪問 (13:30 下校)
24 (金) 家庭訪問 (13:10 下校)
27 (月) 家庭訪問 (13:30 下校)

4月の行事・下校予定は、1月末現在のものです。変更等がある場合があります。